祝 母校創立六十周年

永い、思い出深い昭和の時代も平成の時代に移り、その元年、母校は昭和4年の創立以来六十周年を迎えることになりました。戦中、戦後の苦しい日日を向学心と若い情熱で乗り切って来られた先輩の皆さん、新制高校になり、平和な時代、経済発展と共に物豊かな中、何らかの事情で母校に学ぶ機会を得た後輩の皆さん、時代のはげしい変遷にも拘らず、母校は延々六十年の才月、五千になんなんとする若人を送り出して来ました。この時を迎えて卒業生一人一人それぞれに感慨深いものがあることでしょう。この日慶しい母校に集ってこそ、数々の思い出がよみがえり、それらが明日への活力につながって行くものではないでしょうか。

母校創立六十周年おめでとう!!

現在の都立三田高等学校

わが同窓会は旧制時代までも立派な活動をしていたと聞いています。戦後新制発足して間もなく昭和25年には早くも第一回の総会が開かれたとのことで、その後、五年毎の周年記念行事にも努力して来ました。十年前昭和54年には母校は創立半世紀を迎え、盛大に記念行事、事業が行われ、(うち二五〇〇円は名簿代)意を強くしております。

昭和55年以降、毎年、11月23日(勤労感謝の日)を定め立派に認められて来ております。

また会では、五十周年の折名簿の改訂を行いました。五十四版ですが、索引をつけました。延べ人数にして相当多数の会員に会の活動を認めていただいて居りますが、まだ総会員数からすると三分の一程度と考えられます。青葉会(同窓会)の存在、その活動を会員相互に連絡し合い、会の今後の運営をなお一層円滑にして行きたいものと思います。

ともあれ、今回は五十周年の時よりも情報活動が活発になっているのでより以上の多数会員が母校に集まり記念行事を成功させ、出席者めいめい満足出来るものにしたいと思います。

(終)

═60周年記念行事次第═

卒業生(青葉会々員)こぞって待ち望んだ母校創立60周年、その年が平成の新年号と共に廻って来ました。記念行事の期日と当日の日程も次の通り決定しました。

期日　平成元年10月29日(日曜日)
会場　本校(都立三田高等学校)
◇記念式典午前11時～12時
◇祝賀会　午後1時～3時

なお式典と祝賀会の間に、青葉会(同窓会)総会(午前12時～12時30分)を開催する予定です。

○記念式典
(午前11時～12時)

創立六十周年を祝って、来賓、職員、卒業生、在校生の出席のもと厳粛に行なわれます。学校長の式辞に始まり、来賓、旧職員、在校生代表、卒業生を代表して青葉会会長がお祝いの言葉を述べられます。六十年の歴史を振り返り、在学当時を偲ぶ雰囲気が式場にあふれるものと思われます。卒業生の皆さんも少し早目にお出掛けになってご出席下さい。

○青葉会総会
(12時～12時30分)

式典終了後、卒業生だけそのまま残っていただき、短時間ですが、青葉会総会を開きます。会ではこの10年間(昭和63年度を除く)11月23日に総会・懇親会を行って来ましたが、例年より多数の会員の集るこの機会に総会をもって、会の活動報告、今後の運営その他重要案件を協議したいと思います。どうぞご協力下さい。

○祝賀会
(午後1時～3時)

青葉会が主催して立食パーティ形式で行われます。来賓現・旧の職員が出席しますが大半は卒業生になると思われます。立礼などであらましの卒業年代を示しますので、それぞれその付近に足を運び、旧友との再会を楽しんで下さい。お祝いの会ですから出来るだけ堅苦しい雰囲気はさけ初めの挨拶も簡単にし、恩師諸先生方と卒業生との懇談、同級生、同期生会員同志の歓談をメーンにしたいと思います。

祝賀会参加費四千円也

参加費は当日受付で申受けますが、このなかには、記念品そして、校舎全景写真入りテレホンカードが含まれております。

○クラス会・同期会

祝賀会後ご希望の向きには食堂があてられておりますので、クラス会等の集まりにご利用下さい。

当日でも結構ですが、予定のある場合はあらかじめお電話(〇三―四五三―一九九一)かお葉書で、卒業年、組、代表者氏名、人数などをご連絡いただきたいと思います。

恩師近況

○菊地　堯先生(社会)
(昭和39・4～45・3在職)
昨春、都立大山高等学校校長に栄転されました。

○岡部　清先生(社会)
(昭和37・4～43・3在職)
今春、都立農林高等学校教頭に栄転されました。

○兵藤博信先生(理科)
(昭和54・4～56・3在職)
カナダのトロントで56・9から八年間研鑽、本年夏帰国。岡山理科大学森山研究所に勤務される事になりました。

○鈴木一正先生(体育)
(昭和52・4～54・3在職)
都立高島高等学校教頭。
全国高等学校教頭会会長

○河内一秀先生(体育)
(昭和48・4～50・3在職)
今春・都立片倉高等学校教頭に栄転されました。

○ご転任
内藤　伸先生(教頭)
都立深沢高校校長へ
村上史子先生(体育)
都立国際高校へ
村山正仁先生(理科)
都立大森高校(全)へ
三谷道子主事(事務)
高知県仁淀郵便局へ
佐藤真一主事(司書)
都立中央図書館へ
村田一男主事(用務)
都立新宿高校(定)へ

○ご退職
藤川侃二先生(校長)
(財)東京都体育協会へ
小倉政男先生(事務長)
都教育庁へ
杉山邦衛先生(社会)
本校(定)嘱託員へ

○ご着任
依田好雄先生(校長)
多摩教育研究所長から
若林明弘先生(教頭)
都立両国高校(全)から
高橋一幸先生(体育)
都立日比谷高校(定)から
村田栄璋先生(社会)
都立一橋高校(全)から
杉山和光先生(社会)
都立府中高校(全)から
吉野　明先生(事務長)
都立浦田高校から
小林昭次主事(事務)
都立駒場高校(全)から
岡　良枝主事(司書)

○新　任
阿部ふよ子主事(用務)
都立大森高校(定)給食から

◇母校職員の異動

◇新会員の動静

○本年度新入会員四十名(男二十五名、女一五名)の主な進路の判明しているものは次の通りです。

- 立正大学(仏教学部)
- 早稲田大学専門学校(建築科)
- 株式会社　四　方
- 五幸商事株式会社
- 広友物産株式会社
- イースタンモータース株式会社
- ロゼ写真工芸社
- 明治学院大学(法学科)
- 白梅学園短期大学(心理学科)
- 大原簿記学校
- 高輪デーゼル株式会社
- 東京ビューティーセンター
- 池田エンタープライス
- 東京食肉市場株式会社
- 村田簿記学校

○「北原奨励賞」受賞者
渡辺弘子さん

平成元年二月四日第41回本校卒業式席上、本年度の北原奨学奨励賞を青葉会石田弘会長より授与されました。